

2025年9月29日

各位

株式会社 大垣共立銀行

七宗町およびバイウィルとの 「カーボンニュートラルに関する連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、七宗町（町長 堀部 勝広）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「カーボンニュートラルに関する連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と七宗町およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的とするものです。

七宗町は、里山再生や獣害防止による野生鳥獣との共存を進めており、下水道整備では水質保全と生活環境の向上を図り、土地開発では自然調和を重視しています。さらに中山間地域では空き家対策や移住支援を行うことで持続可能な地域づくりに取り組んでおり、これらを通じて環境保全と地域の再生・活性化を推進しています。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、七宗町内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、七宗町のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

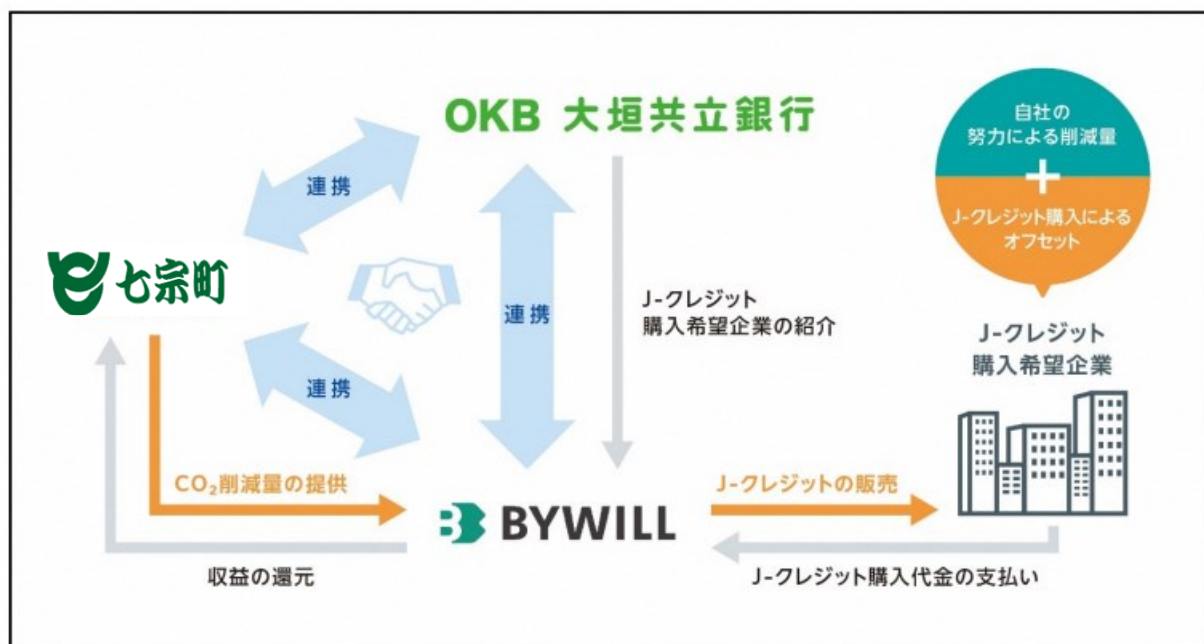
■連携協定の概要

名 称	カーボンニュートラルに関する連携協定
締 結 日	2025年9月29日（月）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、七宗町、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連 携 内 容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以 上



【連携協定内容のイメージ】



以 上